

# 平成27年国勢調査結果

## ～ 産業・職業別集計、従業地・通学地集計結果の概要 ～

### 1 労働力状態

平成27年調査の労働力人口（15歳以上人口のうち就業者及び完全失業者）は439,162人で、平成22年調査に比べ21,535人（対前回調査比4.7%）減となっている。男女別にみると、男性は242,705人、女性は196,457人で、平成22年調査に比べ男性が6.9%減、女性が1.8%減となっている。

労働力状態別割合（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は53.1%で、平成22年調査に比べ1.5ポイントの低下となっている。男女別にみると、男性は63.4%、女性は44.3%となっており、平成22年調査に比べ男性は3.3ポイントの低下、女性は0.2ポイントの増加となっている。

労働力率を年齢別にみると、男性は25～59歳の各年齢でいずれも90%を超える高い台形型、女性は25～29歳階級の77.8%と45～49歳階級の77.0%を頂点とし、30～34歳階級の71.0%を谷とするM字型となっている。

15歳以上就業者数は415,092人で、平成22年調査に比べ2.4%減少している。男女別にみると、男性は4.2%減、女性は0.2%減となっている。

表1 労働力状態，男女別15歳以上人口（平成22年・平成27年）

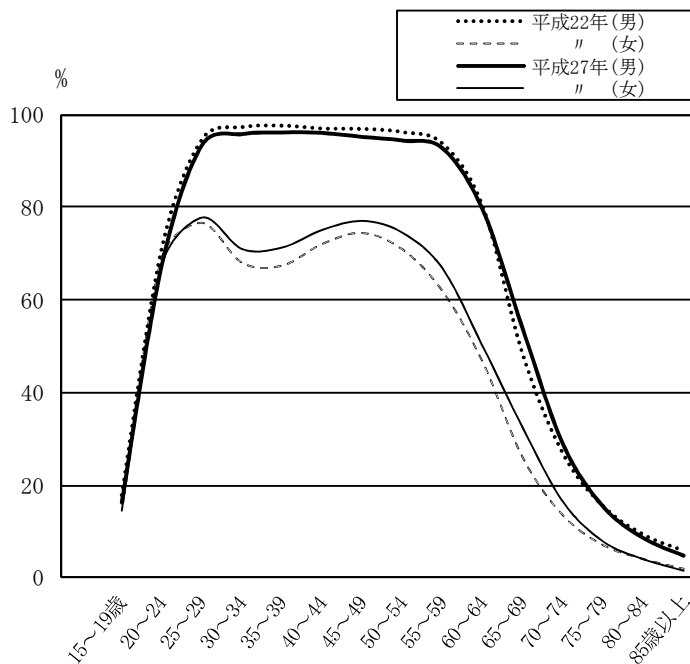
男女、労働力状態	人 口		労働力状態別割合(%)		増減率(%)
	平成22年	平成27年	平成22年	平成27年	平成22～27年
総 数 1)	844,043	826,517	100.0	100.0	△2.1
労働力人口	460,697	439,162	54.6	53.1	△4.7
うち就業者	425,369	415,092	50.4	50.2	△2.4
非労働力人口	336,912	347,552	39.9	42.1	3.2
男	391,097	382,656	100.0	100.0	△2.2
労働力人口	260,735	242,705	66.7	63.4	△6.9
うち就業者	237,260	227,352	60.7	59.4	△4.2
うち主に仕事	225,619	216,237	57.7	56.5	△4.2
非労働力人口	106,925	118,665	27.3	31.0	11.0
女	452,946	443,861	100.0	100.0	△2.0
労働力人口	199,962	196,457	44.1	44.3	△1.8
うち就業者	188,109	187,740	41.5	42.3	△0.2
うち主に仕事	128,541	128,645	28.4	29.0	0.1
うち家事のほかに仕事	52,018	51,771	11.5	11.7	△0.5
非労働力人口	229,987	228,887	50.8	51.6	△0.5

1) 労働力状態「不詳」を含む。

表2 年齢（5歳階級），男女別  
労働力率（平成22・平成27年）

年齢	平成22年		平成27年	
	男	女	男	女
総数	70.9	46.5	67.2	46.2
15～19歳	17.9	16.6	16.2	14.5
20～24	71.2	69.3	67.5	67.6
25～29	94.7	76.6	93.4	77.8
30～34	97.3	68.0	95.8	71.0
35～39	97.6	67.4	96.2	71.3
40～44	97.0	72.1	96.0	75.1
45～49	96.9	74.4	95.2	77.0
50～54	96.2	70.8	94.4	74.5
55～59	93.7	61.8	92.7	66.7
60～64	80.1	46.5	79.3	49.9
65～69	48.0	25.8	53.5	32.2
70～74	26.7	13.4	28.7	16.3
75～79	15.4	7.0	15.3	7.8
80～84	9.3	4.0	8.6	4.0
85歳以上	5.8	1.9	4.7	1.5

図1 年齢（5歳階級），男女別労働力率（平成22・平成27年）



※労働力率・・・各年齢（5歳階級）に占める労働力人口の割合。分母は労働力状態「不詳」を含まない。

## 2 従業上の地位

従業上の地位別就業者数は、雇用者（「役員」を含む。）が 362,081 人（就業者数の 87.2%）、自営業主（「家庭内職者」を含む。）が 31,936 人（同 7.7%）、家族従業者が 9,513 人（同 2.3%）となっている。

表3 従業上の地位，男女別15歳以上就業者数の推移（平成2年～平成27年）

男女、年次	就業者数（人）				割合（%）			
	総数 1)	雇用者 2)	自営業主 3)	家族 従業者	総数 1)	雇用者 2)	自営業主 3)	家族 従業者
総数								
平成 2年	453,712	379,663	51,876	22,164	100.0	83.7	11.4	4.9
7年	469,396	398,711	49,503	21,159	100.0	84.9	10.5	4.5
12年	452,085	388,679	46,296	17,072	100.0	86.0	10.2	3.8
17年	436,842	378,225	42,985	15,577	100.0	86.6	9.8	3.6
22年	425,369	366,361	35,057	11,719	100.0	86.1	8.2	2.8
27年	415,092	362,081	31,936	9,513	100.0	87.2	7.7	2.3
男								
平成 2年	271,382	231,247	36,719	3,413	100.0	85.2	13.5	1.3
7年	276,425	236,686	36,333	3,397	100.0	85.6	13.1	1.2
12年	260,358	223,312	34,065	2,965	100.0	85.8	13.1	1.1
17年	246,119	210,867	32,375	2,860	100.0	85.7	13.2	1.2
22年	237,260	201,638	26,368	2,177	100.0	85.0	11.1	0.9
27年	227,352	194,719	23,939	1,758	100.0	85.6	10.5	0.8
女								
平成 2年	182,330	148,416	15,157	18,751	100.0	81.4	8.3	10.3
7年	192,971	162,025	13,170	17,762	100.0	84.0	6.8	9.2
12年	191,727	165,367	12,231	14,107	100.0	86.3	6.4	7.4
17年	190,723	167,358	10,610	12,717	100.0	87.7	5.6	6.7
22年	188,109	164,723	8,689	9,542	100.0	87.6	4.6	5.1
27年	187,740	167,362	7,997	7,755	100.0	89.1	4.3	4.1

1) 従業上の地位「不詳」を含む。 2) 「役員」を含む。 3) 「家庭内職者」を含む。

### 3 産業

産業3部門別就業者数は、第1次産業就業者が3,174人（就業者数全体の0.8%）、第2次産業就業者が98,006人（同23.6%）、第3次産業就業者が296,731人（同71.5%）となっている。

産業大分類別就業者数は卸売・小売業が67,588人（就業者数の16.3%）と最も多く、次いで医療・福祉が65,567人（同15.8%）、製造業が61,957人（同14.9%）となっている。

平成22年調査と比べて、医療、福祉就業者数が8,411人増、増加率で見ると、14.7%増加しており、平成17年調査からの増加は、13,849人（26.8%）と他の産業に比べ顕著である。

産業大分類別就業者の男女別割合をみると、女性の割合が高いのは医療、福祉（76.9%）、宿泊業、飲食サービス業（66.5%）、生活関連サービス業（62.7%）となっている。

産業3部門別就業者数を、区別で見ると第1次産業は、若松区と小倉南区で市全体の半数を上回っている。第2次産業は、小倉南区、八幡西区で市全体の半数を上回っている。第3次産業は小倉北区、小倉南区、八幡西区で市全体の半数を上回っている。

表4 産業（大分類）、男女別15歳以上就業者数（平成22年・平成27年）

産業大分類	平成22年				平成27年					
	就業者数(人)		男女別割合(%)		就業者数(人)			男女別割合(%)		
	総数	1)	男	女	総数	1)	男	女	男	女
総数	425,369	(100.0)	55.8	44.2	415,092	(100.0)	227,352	187,740	54.8	45.2
A 農業，林業 うち 農業	2,745	(0.6)	61.2	38.8	2,742	(0.7)	1,715	1,027	62.5	37.5
B 漁業	2,684	(0.6)	60.8	39.2	2,694	(0.6)	1,674	1,020	62.1	37.9
C 鉱業，採石業，砂利採取業	507	(0.1)	71.8	28.2	432	(0.1)	317	115	73.4	26.6
D 建設業	234	(0.1)	81.2	18.8	212	(0.1)	187	25	88.2	11.8
E 製造業	38,148	(9.0)	83.5	16.5	35,837	(8.6)	29,551	6,286	82.5	17.5
F 電気・ガス・熱供給・水道業	61,928	(14.6)	75.7	24.3	61,957	(14.9)	46,893	15,064	75.7	24.3
G 情報通信業	1,974	(0.5)	86.5	13.5	1,977	(0.5)	1,702	275	86.1	13.9
H 運輸業，郵便業	7,167	(1.7)	66.1	33.9	7,215	(1.7)	4,923	2,292	68.2	31.8
I 卸売業・小売業	28,421	(6.7)	84.5	15.5	26,512	(6.4)	22,209	4,303	83.8	16.2
J 金融・保険業	75,225	(17.7)	47.6	52.4	67,588	(16.3)	31,378	36,210	46.4	53.6
K 不動産業，物品賃貸業	9,387	(2.2)	41.2	58.8	8,535	(2.1)	3,515	5,020	41.2	58.8
L 不動産業，物品賃貸業	7,571	(1.8)	58.8	41.2	8,058	(1.9)	4,629	3,429	57.4	42.6
M 学術研究，専門・技術サービス業	11,847	(2.8)	67.5	32.5	11,769	(2.8)	7,814	3,955	66.4	33.6
N 宿泊業，飲食サービス業	24,737	(5.8)	34.1	65.9	22,984	(5.5)	7,707	15,277	33.5	66.5
O 生活関連サービス業	15,981	(3.8)	38.0	62.0	14,683	(3.5)	5,481	9,202	37.3	62.7
P 教育，学習支援業	18,725	(4.4)	42.4	57.6	18,942	(4.6)	7,913	11,029	41.8	58.2
Q 医療，福祉	57,156	(13.4)	22.0	78.0	65,567	(15.8)	15,132	50,435	23.1	76.9
R 複合サービス事業	1,529	(0.4)	55.0	45.0	2,227	(0.5)	1,366	861	61.3	38.7
S サービス業（他に分類されないもの）	26,943	(6.3)	59.6	40.4	28,094	(6.8)	16,471	11,623	58.6	41.4
T 公務（他に分類されるものを除く）	12,638	(3.0)	73.3	26.7	12,580	(3.0)	8,840	3,740	70.3	29.7
分類不能の産業（再掲）	22,506	(5.3)	55.5	44.5	17,181	(4.1)	9,609	7,572	55.9	44.1
第1次産業（A～B）	3,252	(0.8)	62.9	37.1	3,174	(0.8)	2,032	1,142	64.0	36.0
第2次産業（C～E）	100,310	(23.6)	78.7	21.3	98,006	(23.6)	76,631	21,375	78.2	21.8
第3次産業（F～S）	299,301	(70.4)	48.0	52.0	296,731	(71.5)	139,080	157,651	46.9	53.1

1) ( )内の数値は、就業者数に占める産業（大分類）別就業者の割合

表5 区別産業3部門別就業者数（平成27年）

	就業者数				構成比 (%)			
	総数 1)	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 1)	第1次産業	第2次産業	第3次産業
総数	415,092	3,174	98,006	313,912	100.0	0.8	23.6	75.6
門司区	42,332	299	8,697	33,336	100.0	0.7	20.5	78.7
若松区	35,393	745	10,164	24,484	100.0	2.1	28.7	69.2
戸畑区	26,121	70	6,491	19,560	100.0	0.3	24.8	74.9
小倉北区	79,672	309	14,769	64,594	100.0	0.4	18.5	81.1
小倉南区	94,120	1,092	21,922	71,106	100.0	1.2	23.3	75.5
八幡東区	28,882	88	7,139	21,655	100.0	0.3	24.7	75.0
八幡西区	108,572	571	28,824	79,177	100.0	0.5	26.5	72.9

1) 分類不能の産業」を含む。

#### 4 高齢世帯

高齢単身者の状況をみると、65歳以上の高齢単身者数は60,915人で、男女別にみると、男は17,028人、女は43,887人となっている。

高齢単身者の労働力率は、男が27.3%、女が14.9%となり、男女とも平成22年調査と比べて増加している。

表6 労働力状態別高齢単身者数（平成22年・平成27年）

高齢単身者の男女別、 労働力状態（3区分）	総数			男			女		
	平成22年	平成27年	増減率 (%)	平成22年	平成27年	増減率 (%)	平成22年	平成27年	増減率 (%)
65歳以上高齢単身者 1)	52,398	60,915	16.3	13,041	17,028	30.6	39,357	43,887	11.5
労働力人口	7,038	10,564	50.1	2,600	4,273	64.3	4,438	6,291	41.8
就業者	6,469	9,761	50.9	2,185	3,724	70.4	4,284	6,037	40.9
完全失業者	569	803	41.1	415	549	32.3	154	254	64.9
非労働力人口	38,768	47,304	22.0	8,154	11,369	39.4	30,614	35,935	17.4
高齢単身者の労働力率 (%) 2)	15.4	18.3	-	24.2	27.3	-	12.7	14.9	-

1) 労働力状態「不詳」を含む。

2) 分母は労働力状態「不詳」を含まない。

高齢夫婦世帯数は55,154世帯、うち夫の就業者数は14,649人、妻の就業者数は10,208人となり、それぞれの就業率は、夫は26.6%、妻は18.5%となっている。

夫が就業者の場合、妻も45.8%が就業しており、妻が就業者の場合は、夫も65.8%が就業している。一方、夫が非就業者の場合、妻は8.8%しか就業しておらず、妻が非就業者の場合、夫の就業率は18.0%となっており、夫婦の一方が就業していれば、もう一方も就業率が高くなる、という傾向がうかがわれる。

表7 就業・非就業別高齢夫婦世帯数（平成22年・平成27年）

高齢単身者の男女別、 労働力状態（3区分）	総数 2)			妻が就業者			妻が非就業者			妻の就業率 (%)	
	平成22年	平成27年	増減率 (%)	平成22年	平成27年	増減率 (%)	平成22年	平成27年	増減率 (%)	平成22年	平成27年
高齢夫婦世帯数 1)	47,991	55,154	14.9	7,116	10,208	43.5	37,647	43,504	15.6	14.8	18.5
夫が就業者	10,721	14,649	36.6	4,705	6,712	42.7	5,725	7,831	36.8	43.9	45.8
夫が非就業者	34,052	39,236	15.2	2,182	3,472	59.1	31,724	35,643	12.4	6.4	8.8
夫の就業率 (%)	22.3	26.6	-	66.1	65.8	-	15.2	18.0	-	-	-

1) 夫の労働力状態「不詳」を含む。 2) 妻の労働力状態「不詳」を含む。

## 5 外国人

15歳以上外国人の労働力状態をみると、8,386人のうち就業者は3,982人、完全失業者数は315人で、両者をあわせた労働力人口は4,297人、労働力率は56.7%となっている。

男女別にみると、男の労働力人口は2,402人、労働力率は65.5%、女の労働力人口は1,895人、労働力率は48.4%となっている。

平成22年調査と比べると、女性の就業率を除く全ての項目について減少している。

表8 15歳以上外国人の就労状態の推移（平成22年・平成27年）

区分	平成22年			平成27年			増減率 (%)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数 1)	8,569	4,114	4,455	8,386	4,098	4,288	△ 2.1	△ 0.4	△ 3.7
労働力人口	4,558	2,550	2,008	4,297	2,402	1,895	△ 5.7	△ 5.8	△ 5.6
就業者	4,093	2,250	1,843	3,982	2,202	1,780	△ 2.7	△ 2.1	△ 3.4
完全失業者	465	300	165	315	200	115	△ 32.3	△ 33.3	△ 30.3
非労働力人口	3,432	1,273	2,159	3,286	1,267	2,019	△ 4.3	△ 0.5	△ 6.5
労働力率 (%) 2)	57.0	66.7	48.2	56.7	65.5	48.4	-	-	-

1) 労働力状態「不詳」を含む。 2) 分母は労働力状態「不詳」を含まない。

就業者数3,982人を産業3部門別にみると、第1次産業に15人（就業者全体に占める割合0.4%）、第2次産業に980人（同24.6%）、第3次産業に2,987人（同75.0%）がそれぞれ就業している。

男女別では、第3次産業の就業者に占める割合については、男は69.3%であるのに対し、女は82.0%となっている。

表9 15歳以上外国人の産業3部門別就業者数（平成22年・平成27年）

区分	平成22年			平成27年			増減率 (%)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
就業者 1)	4,093	2,250	1,843	3,982	2,202	1,780	△ 2.7	△ 2.1	△ 3.4
第1次産業	10	3	7	15	8	7	50.0	166.7	0.0
第2次産業	932	633	299	980	667	313	5.2	5.4	4.7
第3次産業	2,702	1,388	1,314	2,987	1,527	1,460	10.5	10.0	11.1
区分	平成22年(割合) (%)			平成27年(割合) (%)					
	総数	男	女	総数	男	女			
就業者 1)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
第1次産業	0.2	0.1	0.4	0.4	0.4	0.4			
第2次産業	22.8	28.1	16.2	24.6	30.3	17.6			
第3次産業	66.0	61.7	71.3	75.0	69.3	82.0			

1) 「分類不能の産業」を含む。

## 6 昼間人口

平成 27 年国勢調査の昼間人口（注 1）は、983,517 人、昼夜間人口比率（注 2）は 102.3 となっている。

図 2 昼間人口及び昼夜間人口比率の推移

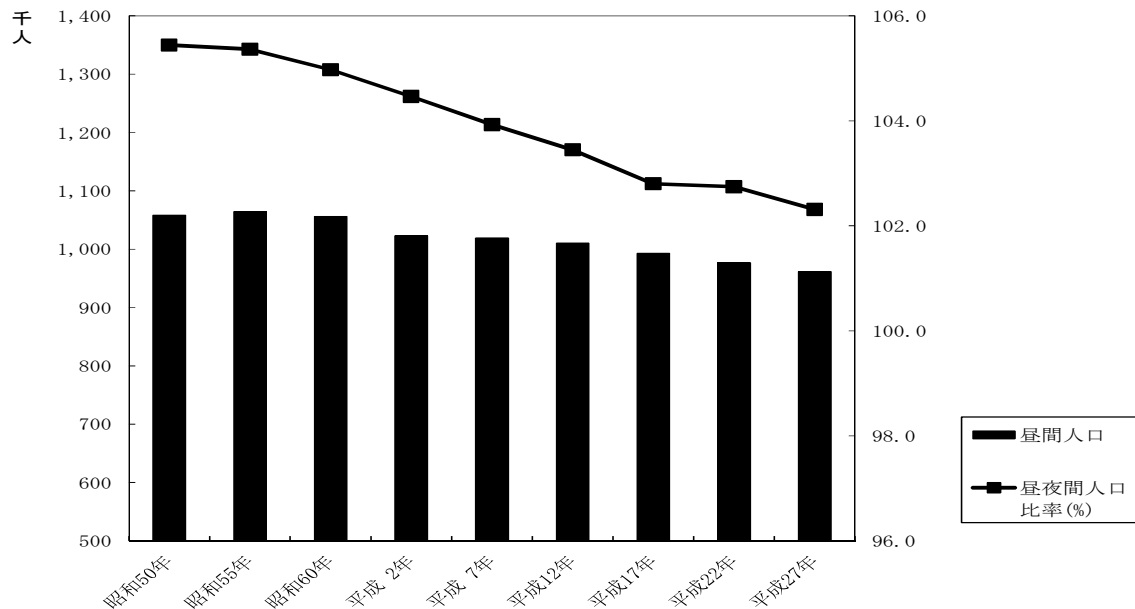


表 10 昼間人口及び昼夜間人口比率の推移

年次	常住人口 (夜間人口)	昼間人口	対前回比		昼夜間人口比率 (%)	
			増減	増減率 (%)		対前回比 増減
昭和50年	1,058,058	1,115,649	18,260	1.7	105.4	0.1
昭和55年	1,063,948	1,121,011	5,362	0.5	105.4	0.0
昭和60年	1,055,986	1,108,500	△12,511	△ 1.1	105.0	△ 0.4
平成 2年	1,022,737	1,068,385	△40,115	△ 3.6	104.5	△ 0.5
平成 7年	1,018,897	1,058,927	△9,458	△ 0.9	103.9	△ 0.6
平成12年	1,010,127	1,044,966	△13,961	△ 1.3	103.4	△ 0.5
平成17年	992,654	1,020,447	△24,519	△ 2.3	102.8	△ 0.6
平成22年	976,846	1,003,657	△16,790	△ 1.6	102.7	△ 0.1
平成27年	961,286	983,517	△20,140	△ 2.0	102.3	△ 0.4

注 1：「昼間人口」とは、常驻地からの通勤・通学による流入・流出人口を加減して算出した「従業地・通学地による人口」である。算出は次式による。

$$\text{北九州市の昼間人口} = \text{北九州市の常住人口} - \text{北九州市からの流出人口} + \text{北九州市への流入人口}$$

（ここで用いる流入・流出人口には 15 歳未満の者も含まれる。）

注 2：「昼夜間人口比率」は次式により算出される。

$$\text{北九州市の昼夜間人口比率} = (\text{北九州市の昼間人口} / \text{北九州市の常住人口}) \times 100$$

※ 昭和 55 年から平成 17 年までの常住人口及び昼間人口は年齢不詳の者を除して算出している。

昼間人口を区別に見ると、八幡西区がもっとも多く 243,568 人、次いで小倉北区 224,589 人、小倉南区 190,913 人と続いている。

昼夜間人口比率が 100 を超えているのは、小倉北区 123.5、戸畑区 119.3、八幡東区 106.6 の 3 区であった。

図3 行政区別常住人口、昼間人口

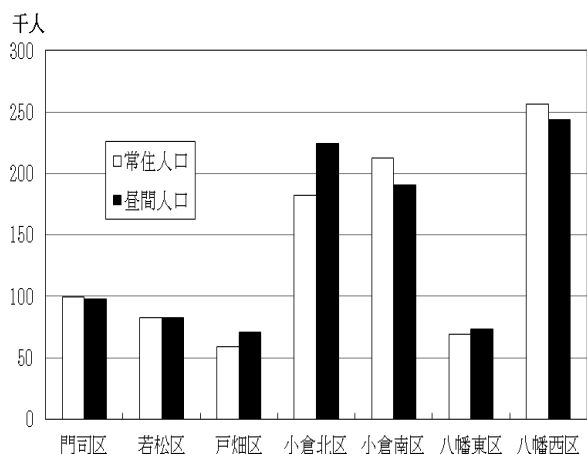


図4 行政区別昼夜間人口比率

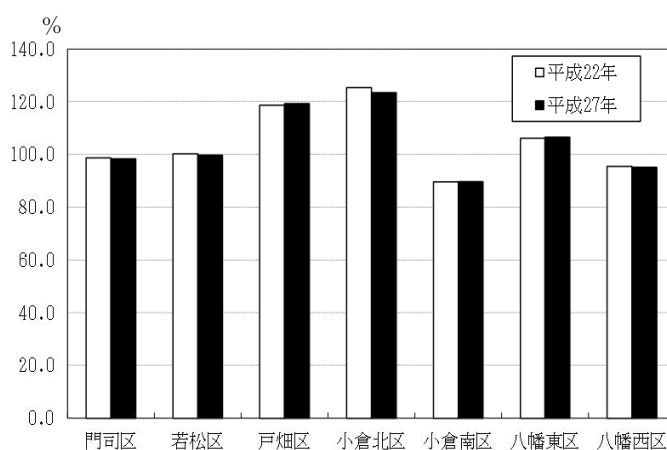


表11 行政区別常住人口、昼間人口、昼夜間人口比率

区 別	常住人口(夜間人口)				昼間人口				昼夜間人口比率(%)	
	平成22年	平成27年	増減		平成22年	平成27年	増減		平成22年	平成27年
			実数	率(%)			実数	率(%)		
北九州市	976,846	961,286	△15,560	△1.6	1,003,657	983,517	△20,140	△2.0	102.7	102.3
門司区	104,469	99,637	△4,832	△4.6	103,070	97,946	△5,124	△5.0	98.7	98.3
若松区	85,167	82,844	△2,323	△2.7	85,368	82,591	△2,777	△3.3	100.2	99.7
戸畑区	61,583	59,116	△2,467	△4.0	73,100	70,519	△2,581	△3.5	118.7	119.3
小倉北区	181,936	181,878	△58	△0.0	228,057	224,589	△3,468	△1.5	125.4	123.5
小倉南区	214,793	212,850	△1,943	△0.9	192,448	190,913	△1,535	△0.8	89.6	89.7
八幡東区	71,801	68,844	△2,957	△4.1	76,219	73,391	△2,828	△3.7	106.2	106.6
八幡西区	257,097	256,117	△980	△0.4	245,395	243,568	△1,827	△0.7	95.4	95.1

## 7 流入・流出口

流入人口(昼間に就業・通学のために市外から流入する人口)は73,082人、流出口(市外へ流出する人口)は50,851人となっており、流入超過人口は22,231人となっている。

表12 流入・流出口の推移

年 次	流入人口			流出口			流入超過人口
	人口	対前回比増減数	対前回比増減率(%)	人口	対前回比増減数	対前回比増減率(%)	
昭和50年	79,510	7,346	10.2	21,919	4,823	28.2	57,591
昭和55年	84,254	4,744	6.0	27,191	5,272	24.1	57,063
昭和60年	83,243	△1,011	△1.2	30,729	3,538	13.0	52,514
平成2年	83,884	641	0.8	38,236	7,507	24.4	45,648
平成7年	86,776	2,892	3.4	46,746	8,510	22.3	40,030
平成12年	81,407	△5,369	△6.2	46,568	△178	△0.4	34,839
平成17年	78,115	△3,292	△4.0	50,322	3,754	8.1	27,793
平成22年	73,811	△4,304	△5.5	47,000	△3,322	△6.6	26,811
平成27年	73,082	△729	△1.0	50,851	3,851	8.2	22,231

区別に見ると、流入人口がもっとも多いのは、小倉北区 68,806 人となっており、以下八幡西区 38,605 人、戸畑区 24,941 人となっている。

一方、流出人口がもっとも多いのは、八幡西区 51,154 人となっており、以下小倉南区 44,602 人、小倉北区 26,095 人となっている。

表 13 行政区別流入・流出人口

区 別	流入人口				流出人口			
	平成22年	平成27年	増減数	増減率(%)	平成22年	平成27年	増減数	増減率(%)
門 司 区	15,713	15,321	△392	△2.5	17,112	17,012	△100	△0.6
若 松 区	17,573	17,981	408	2.3	17,372	18,234	862	5.0
戸 畑 区	25,473	24,941	△532	△2.1	13,956	13,538	△418	△3.0
小 倉 北 区	71,408	68,806	△2,602	△3.6	25,287	26,095	808	3.2
小 倉 南 区	22,555	22,665	110	0.5	44,900	44,602	△298	△0.7
八 幡 東 区	20,529	20,956	427	2.1	16,111	16,409	298	1.8
八 幡 西 区	37,917	38,605	688	1.8	49,619	51,154	1,535	3.1

※ 区間移動を含む。

表 14-1 流入市町村別 15 歳以上就業者数、通学者数

流 入	総数				15歳以上就業者				15歳以上通学者			
	平成22年	平成27年	増減		平成22年	平成27年	増減		平成22年	平成27年	増減	
			実数	率(%)			実数	率(%)			実数	率(%)
流入人口	73,198	72,477	△721	△1.0	62,695	61,998	△697	△1.1	10,503	10,479	△24	△0.2
県内	63,708	61,675	△2,033	△3.2	55,024	53,454	△1,570	△2.9	8,684	8,221	△463	△5.3
福岡市	4,605	5,179	574	12.5	3,957	4,492	535	13.5	648	687	39	6.0
直方市	4,151	4,016	△135	△3.3	3,731	3,619	△112	△3.0	420	397	△23	△5.5
飯塚市	1,424	1,445	21	1.5	1,193	1,181	△12	△1.0	231	264	33	14.3
田川市	1,160	1,066	△94	△8.1	896	850	△46	△5.1	264	216	△48	△18.2
行橋市	5,731	5,252	△479	△8.4	4,868	4,461	△407	△8.4	863	791	△72	△8.3
豊前市	698	635	△63	△9.0	529	448	△81	△15.3	169	187	18	10.7
中間市	8,446	7,929	△517	△6.1	7,635	7,217	△418	△5.5	811	712	△99	△12.2
筑紫野市	240	250	10	4.2	200	209	9	4.5	40	41	1	2.5
春日市	346	348	2	0.6	274	279	5	1.8	72	69	△3	△4.2
大野城市	249	308	59	23.7	204	242	38	18.6	45	66	21	46.7
宗像市	4,409	4,380	△29	△0.7	3,806	3,850	44	1.2	603	530	△73	△12.1
古賀市	828	844	16	1.9	666	718	52	7.8	162	126	△36	△22.2
福津市	1,199	1,374	175	14.6	1,040	1,214	174	16.7	159	160	1	0.6
宮若市	769	701	△68	△8.8	649	606	△43	△6.6	120	95	△25	△20.8
嘉麻市	285	247	△38	△13.3	226	203	△23	△10.2	59	44	△15	△25.4
新宮町	248	399	151	60.9	193	352	159	82.4	55	47	△8	△14.5
芦屋町	2,549	2,511	△38	△1.5	2,236	2,169	△67	△3.0	313	342	29	9.3
水巻町	6,467	6,079	△388	△6.0	5,724	5,447	△277	△4.8	743	632	△111	△14.9
岡垣町	4,473	4,311	△162	△3.6	3,836	3,670	△166	△4.3	637	641	4	0.6
遠賀町	3,565	3,169	△396	△11.1	3,111	2,833	△278	△8.9	454	336	△118	△26.0
小竹町	232	196	△36	△15.5	198	157	△41	△20.7	34	39	5	14.7
鞍手町	1,494	1,396	△98	△6.6	1,338	1,214	△124	△9.3	156	182	26	16.7
香春町	567	487	△80	△14.1	471	418	△53	△11.3	96	69	△27	△28.1
添田町	213	202	△11	△5.2	165	143	△22	△13.3	48	59	11	22.9
川崎町	303	258	△45	△14.9	220	202	△18	△8.2	83	56	△27	△32.5
福智町	601	590	△11	△1.8	489	481	△8	△1.6	112	109	△3	△2.7
荏田町	4,062	3,864	△198	△4.9	3,576	3,388	△188	△5.3	486	476	△10	△2.1
みやこ町	1,283	1,117	△166	△12.9	1,086	933	△153	△14.1	197	184	△13	△6.6
築上町	949	833	△116	△12.2	801	683	△118	△14.7	148	150	2	1.4
その他市町村	2,162	2,289	127	5.9	1,706	1,775	69	4.0	456	514	58	12.7
他県	9,490	10,802	1,312	13.8	7,671	8,544	873	11.4	1,819	2,258	439	24.1
山口県	6,681	6,660	△21	△0.3	5,376	5,465	89	1.7	1,305	1,195	△110	△8.4
下関市	6,056	6,034	△22	△0.4	4,944	5,075	131	2.6	1,112	959	△153	△13.8
大分県	1,147	1,221	74	6.5	861	831	△30	△3.5	286	390	104	36.4
中津市	642	642	0	0.0	472	439	△33	△7.0	170	203	33	19.4
その他都道府県	1,662	2,921	1,259	75.8	1,434	2,248	814	56.8	228	673	445	195.2



表 14-2 流出市町村別 15 歳以上就業者数、通学者数

流 出	総数				15歳以上就業者				15歳以上通学者			
	平成22年	平成27年	増減		平成22年	平成27年	増減		平成22年	平成27年	増減	
			実数	率(%)			実数	率(%)			実数	率(%)
流出人口	46,902	52,093	5,191	11.1	41,673	45,735	4,062	9.7	5,229	6,358	1,129	21.6
<b>県内</b>	<b>40,950</b>	<b>42,992</b>	<b>2,042</b>	<b>5.0</b>	<b>36,470</b>	<b>38,074</b>	<b>1,604</b>	<b>4.4</b>	<b>4,480</b>	<b>4,918</b>	<b>438</b>	<b>9.8</b>
福岡市	10,185	10,209	24	0.2	7,834	7,700	△134	△1.7	2,351	2,509	158	6.7
直方市	4,087	4,601	514	12.6	3,790	4,189	399	10.5	297	412	115	38.7
飯塚市	1,253	1,379	126	10.1	1,075	1,200	125	11.6	178	179	1	0.6
田川市	852	879	27	3.2	734	762	28	3.8	118	117	△1	△0.8
行橋市	2,327	2,469	142	6.1	2,250	2,375	125	5.6	77	94	17	22.1
豊前市	179	295	116	64.8	172	295	123	71.5	7	-	△7	△700.0
中間市	3,722	3,806	84	2.3	3,149	3,232	83	2.6	573	574	1	0.2
宗像市	1,018	1,064	46	4.5	769	795	26	3.4	249	269	20	8.0
古賀市	355	367	12	3.4	341	334	△7	△2.1	14	33	19	135.7
福津市	214	314	100	46.7	184	269	85	46.2	30	45	15	50.0
宮若市	1,843	1,922	79	4.3	1,820	1,897	77	4.2	23	25	2	8.7
芦屋町	1,012	1,116	104	10.3	1,009	1,115	106	10.5	3	1	△2	△66.7
水巻町	2,469	2,472	3	0.1	2,370	2,366	△4	△0.2	99	106	7	7.1
岡垣町	996	989	△7	△0.7	992	989	△3	△0.3	4	-	△4	△100.0
遠賀町	1,588	1,737	149	9.4	1,539	1,666	127	8.3	49	71	22	44.9
小竹町	178	220	42	23.6	170	213	43	25.3	8	7	△1	△12.5
鞍手町	985	1,075	90	9.1	964	1,049	85	8.8	21	26	5	23.8
香春町	184	157	△27	△14.7	183	157	△26	△14.2	1	-	△1	△100.0
荏田町	5,563	5,857	294	5.3	5,345	5,591	246	4.6	218	266	48	22.0
みやこ町	257	268	11	4.3	250	260	10	4.0	7	8	1	14.3
その他市町村	1,683	1,796	113	6.7	1,530	1,620	90	5.9	153	176	23	15.0
<b>他県</b>	<b>5,952</b>	<b>7,723</b>	<b>1,771</b>	<b>29.8</b>	<b>5,203</b>	<b>6,387</b>	<b>1,184</b>	<b>22.8</b>	<b>749</b>	<b>1336</b>	<b>587</b>	<b>78.4</b>
山口県	3,914	4,151	237	6.1	3,442	3,530	88	2.6	472	621	149	31.6
下関市	3,417	3,580	163	4.8	3,018	3,087	69	2.3	399	493	94	23.6
その他都道府県	2,038	3,572	1,534	75.3	1,581	2,857	1,276	80.7	277	715	438	158.1

流入人口を市町村別に見ると、中間市からの7,929人がもっとも多く、以下水巻町6,079人、下関市6,034人、行橋市5,252人と続いている。

一方、流出人口を市町村別に見ると、福岡市への10,209人がもっとも多く、以下荏田町5,857人、直方市4,601人、中間市3,806人と続いている。

## 8 市内に常住する通勤・通学人口

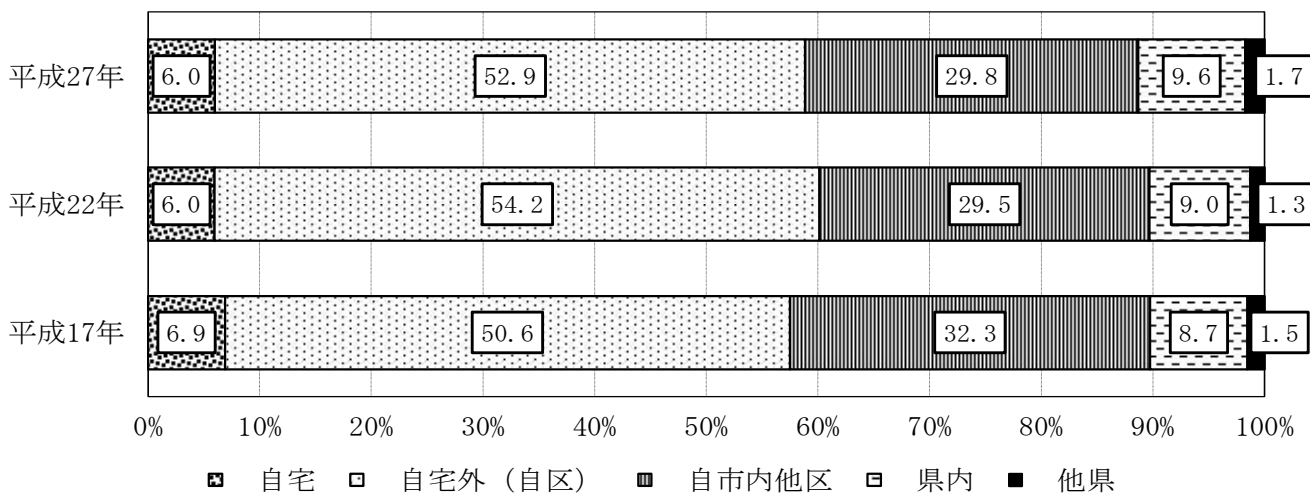
15歳以上就業者・通学者について、従業・通学地別に見ると、自区で従業・通学する人の構成比が、57.0%と最も高くなっており、以下自市内他区28.9%、他市区町村11.3%と続いている。

表15 常住地による従業・通学地別15歳以上就業者数、通学者数の推移

従業地・通学地別	総数(人)			構成比(%)			増減率(%)	
	平成17年	平成22年	平成27年	平成17年	平成22年	平成27年	(22/17)	(27/22)
<b>就業者・通学者 ※</b>	<b>490,381</b>	<b>474,318</b>	<b>462,285</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>△3.3</b>	<b>△2.5</b>
自市で従業・通学	440,181	408,513	397,255	89.8	86.1	85.9	△7.2	△2.8
自区で従業・通学	281,936	273,960	263,654	57.5	57.8	57.0	△2.8	△3.8
自宅	33,791	27,197	26,872	6.9	5.7	5.8	△19.5	△1.2
自宅外	248,145	246,763	236,782	50.6	52.0	51.2	△0.6	△4.0
自市内他区	158,245	134,553	133,601	32.3	28.4	28.9	△15.0	△0.7
他市区町村	50,200	58,364	52,093	10.2	12.3	11.3	16.3	△10.7
県内	42,691	40,950	42,992	8.7	8.6	9.3	△4.1	5.0
他県	7,509	5,952	7,723	1.5	1.3	1.7	△20.7	29.8
<b>就業者</b>	<b>436,842</b>	<b>425,369</b>	<b>415,092</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>△2.6</b>	<b>△2.4</b>
自市	392,847	367,274	357,503	89.9	86.3	86.1	△6.5	△2.7
自区	250,979	246,425	237,630	57.5	57.9	57.2	△1.8	△3.6
自宅	33,791	27,197	26,872	7.7	6.4	6.5	△19.5	△1.2
自宅外	217,188	219,228	210,758	49.7	51.5	50.8	0.9	△3.9
自市内他区	141,868	120,849	119,873	32.5	28.4	28.9	△14.8	△0.8
他市区町村	43,995	51,448	45,735	10.1	12.1	11.0	16.9	△11.1
県内	37,391	36,470	38,074	8.6	8.6	9.2	△2.5	4.4
他県	6,604	5,203	6,387	1.5	1.2	1.5	△21.2	22.8
<b>通学者</b>	<b>53,539</b>	<b>48,949</b>	<b>47,193</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>△8.6</b>	<b>△3.6</b>
自市	47,334	41,239	39,752	88.4	84.2	84.2	△12.9	△3.6
自区	30,957	27,535	26,024	57.8	56.3	55.1	△11.1	△5.5
自市内他区	16,377	13,704	13,728	30.6	28.0	29.1	△16.3	0.2
他市区町村	6,205	6,916	6,358	30.6	28.0	29.1	11.5	△8.1
県内	5,300	4,480	4,918	11.6	14.1	13.5	△15.5	9.8
他県	905	749	1,336	9.9	9.2	10.4	△17.2	78.4

※ 就業者・通学者には従業地・通学地不詳の者を含むため、各内訳の合計と一致しない。

図5 常住地による従業・通学地別15歳以上就業者数、通学者数の推移



従業地の構成比を男女別に見ると、自区(自宅外)で従業するものが男性44.9%、女性57.9%となっており、女性が高くなっている。一方、自市内他区、県内他市区町村、他県で従業する人の構成比は、それぞれ男性31.4%、11.5%、2.2%、女性25.8%、6.4%、0.7%となっており、いずれも男性が高くなっている。

さらに年齢別に見ると、男女とも年齢が上がるにつれて、自宅での従業者の割合が高くなっている。

表 16 常住地による従業地、年齢、男女別 15 歳以上就業者数の構成比

男女, 年齢	就業者※	自宅	自区 (自宅外)	自市内 他区	県内 他市町村	他県
	%	%	%	%	%	%
<b>総数</b>	<b>100.0</b>	<b>6.5</b>	<b>50.8</b>	<b>28.9</b>	<b>9.2</b>	<b>1.5</b>
15～19歳	100.0	1.1	60.8	26.7	8.9	1.1
20～24	100.0	1.4	55.9	29.1	8.8	1.3
25～29	100.0	1.9	51.7	32.3	9.1	1.4
30～34	100.0	2.7	49.6	33.0	9.8	1.4
35～39	100.0	3.6	49.0	32.2	10.7	1.6
40～44	100.0	4.0	49.1	31.4	11.0	1.7
45～49	100.0	5.1	49.1	30.7	10.6	1.9
50～54	100.0	5.7	48.7	30.9	10.6	1.8
55～59	100.0	6.7	50.0	29.4	9.6	1.8
60～64	100.0	9.1	53.4	25.9	7.3	1.4
65歳以上	100.0	19.7	52.5	17.2	4.5	0.9
<b>男</b>	<b>100.0</b>	<b>6.5</b>	<b>44.9</b>	<b>31.4</b>	<b>11.5</b>	<b>2.2</b>
15～19歳	100.0	1.2	60.3	26.0	9.7	1.0
20～24	100.0	1.5	54.7	28.4	9.9	1.4
25～29	100.0	2.0	49.8	32.1	10.2	1.7
30～34	100.0	2.7	45.5	34.8	11.5	1.7
35～39	100.0	3.6	43.2	34.8	13.1	2.1
40～44	100.0	4.1	42.1	34.3	13.7	2.5
45～49	100.0	5.6	40.8	33.4	14.0	3.2
50～54	100.0	6.0	40.2	33.7	14.4	3.0
55～59	100.0	6.8	41.2	33.5	13.0	2.8
60～64	100.0	8.5	46.2	30.9	9.5	2.1
65歳以上	100.0	18.6	48.5	20.7	5.7	1.3
<b>女</b>	<b>100.0</b>	<b>6.4</b>	<b>57.9</b>	<b>25.8</b>	<b>6.4</b>	<b>0.7</b>
15～19歳	100.0	0.9	61.3	27.4	8.0	1.2
20～24	100.0	1.3	57.0	29.8	7.8	1.2
25～29	100.0	1.8	53.9	32.6	7.7	1.1
30～34	100.0	2.7	54.8	30.7	7.6	1.1
35～39	100.0	3.6	56.5	29.0	7.6	0.8
40～44	100.0	3.9	57.4	27.9	7.8	0.7
45～49	100.0	4.6	58.1	27.7	6.9	0.5
50～54	100.0	5.2	58.2	27.8	6.4	0.6
55～59	100.0	6.6	61.1	24.1	5.4	0.6
60～64	100.0	10.0	63.2	19.1	4.4	0.5
65歳以上	100.0	21.1	57.9	12.5	2.8	0.4

※ 従業地不詳の者を除く。

従業地別 15 歳以上就業者の構成比を、産業別にみると、自宅従業者では、全産業（構成比 6.5%）に比べて、農業・林業（同 52.6%）、漁業（同 69.4%）といった第 1 次産業（同 54.9%）で高いほか、不動産業、物品賃貸業（同 17.5%）でも高くなっている。

自市内他区従業者は、全産業（同 28.9%）に比べて、情報通信業（同 43.1%）、公務（他に分類されるものを除く）（同 42.6%）、電気・ガス・熱供給・水道業（同 41.2%）、で高くなっている。

また、県内他市区町村の従業者の割合は、全産業（同 9.2%）に比べて、電気・ガス・熱供給・水道業（同 18.6%）、製造業（同 16.6%）、公務（他に分類されるものを除く）（同 15.1%）で高くなっている。

表 17 産業、従業地別 15 歳以上就業者数

産業（大分類）	実数（人）						構成比（%）					
	総数	自宅で 従業	自区 （自宅外）	自市内 他区	県内 他市区 町村	他県	総数	自宅で 従業	自区 （自宅外）	自市内 他区	県内 他市区 町村	他県
総数 1)	415,092	26,872	210,758	119,873	38,074	6,387	100.0	6.5	50.8	28.9	9.2	1.5
第1次産業	3,174	1,743	1,058	270	75	22	100.0	54.9	33.3	8.5	2.4	0.7
A 農業，林業	2,742	1,443	943	260	74	17	100.0	52.6	34.4	9.5	2.7	0.6
B 漁業	432	300	115	10	1	5	100.0	69.4	26.6	2.3	0.2	1.2
第2次産業	98,006	6,407	46,351	29,153	12,929	2,065	100.0	6.5	47.3	29.7	13.2	2.1
C 鉱業，採石業，砂利採取業	212	3	132	50	23	2	100.0	1.4	62.3	23.6	10.8	0.9
D 建設業	35,837	4,588	18,363	8,780	2,641	921	100.0	12.8	51.2	24.5	7.4	2.6
E 製造業	61,957	1,816	27,856	20,323	10,265	1,142	100.0	2.9	45.0	32.8	16.6	1.8
第3次産業	296,731	17,508	158,480	89,255	24,707	4,210	100.0	5.9	53.4	30.1	8.3	1.4
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,977	-5	706	815	367	69	100.0	0.3	35.7	41.2	18.6	3.5
G 情報通信業	7,215	406	2,441	3,113	1,028	182	100.0	5.6	33.8	43.1	14.2	2.5
H 運輸業，郵便業	26,512	492	13,277	9,270	2,483	625	100.0	1.9	50.1	35.0	9.4	2.4
I 卸売業，小売業	67,588	4,811	37,185	18,044	5,838	1,096	100.0	7.1	55.0	26.7	8.6	1.6
J 金融業，保険業	8,535	433	3,774	3,153	876	246	100.0	5.1	44.2	36.9	10.3	2.9
K 不動産業，物品賃貸業	8,058	1,411	3,830	2,196	401	105	100.0	17.5	47.5	27.3	5.0	1.3
L 学術研究，専門・技術サービス業	11,769	1,852	4,651	4,082	913	204	100.0	15.7	39.5	34.7	7.8	1.7
M 宿泊業，飲食サービス業	22,984	1,236	15,579	4,617	1,100	210	100.0	5.4	67.8	20.1	4.8	0.9
N 生活関連サービス業，娯楽業	14,683	2,062	8,069	3,304	907	166	100.0	14.0	55.0	22.5	6.2	1.1
O 教育，学習支援業	18,942	830	9,004	6,701	2,044	276	100.0	4.4	47.5	35.4	10.8	1.5
P 医療，福祉	65,567	1,942	39,356	18,570	4,769	489	100.0	3.0	60.0	28.3	7.3	0.7
Q 複合サービス事業	2,227	13	1,264	693	231	15	100.0	0.6	56.8	31.1	10.4	0.7
R サービス業（他に分類されないもの）	28,094	1,988	14,348	9,344	1,846	254	100.0	7.1	51.1	33.3	6.6	0.9
S 公務（他に分類されるものを除く）	12,580	27	4,996	5,353	1,904	273	100.0	0.2	39.7	42.6	15.1	2.2

1) 従業地不詳、分類不能の産業を含む。

別表－1 年齢5歳階級別労働力人口の推移 ー市

男 年齢(5歳階級)	女	総数 1)						労働力人口					
		平成22年		平成27年		増減数 (22-17)	増減率 (%)	平成22年		平成27年		増減数 (22-17)	増減率 (%)
		実数	構成比	実数	構成比			実数	構成比	実数	構成比		
総数		844,043	100.0	826,517	100.0	△ 17,526	△ 2.1	460,697	100.0	439,162	100.0	△ 21,535	△ 4.7
15～19歳		46,217	5.5	45,266	5.5	△ 951	△ 2.1	7,728	1.7	6,491	1.5	△ 1,237	△ 16.0
20～24		48,095	5.7	43,901	5.3	△ 4,194	△ 8.7	31,688	6.9	27,111	6.2	△ 4,577	△ 14.4
25～29		51,953	6.2	43,970	5.3	△ 7,983	△ 15.4	41,354	9.0	34,674	7.9	△ 6,680	△ 16.2
30～34		58,782	7.0	50,949	6.2	△ 7,833	△ 13.3	45,661	9.9	39,320	9.0	△ 6,341	△ 13.9
35～39		68,362	8.1	58,127	7.0	△ 10,235	△ 15.0	53,299	11.6	45,340	10.3	△ 7,959	△ 14.9
40～44		60,840	7.2	67,529	8.2	6,689	11.0	48,569	10.5	54,311	12.4	5,742	11.8
45～49		56,858	6.7	59,625	7.2	2,767	4.9	46,137	10.0	48,407	11.0	2,270	4.9
50～54		57,656	6.8	55,996	6.8	△ 1,660	△ 2.9	46,053	10.0	44,857	10.2	△ 1,196	△ 2.6
55～59		68,781	8.1	56,718	6.9	△ 12,063	△ 17.5	50,958	11.1	43,118	9.8	△ 7,840	△ 15.4
60～64		81,639	9.7	67,316	8.1	△ 14,323	△ 17.5	48,536	10.5	41,528	9.5	△ 7,008	△ 14.4
65～69		66,999	7.9	78,381	9.5	11,382	17.0	22,612	4.9	31,895	7.3	9,283	41.1
70～74		58,123	6.9	62,704	7.6	4,581	7.9	10,308	2.2	13,243	3.0	2,935	28.5
75～79		51,388	6.1	52,415	6.3	1,027	2.0	4,891	1.1	5,545	1.3	654	13.4
80～84		36,790	4.4	42,532	5.1	5,742	15.6	2,034	0.4	2,346	0.5	312	15.3
85歳以上		31,560	3.7	41,088	5.0	9,528	30.2	869	0.2	976	0.2	107	12.3
(再掲)													
15～64歳		599,183	71.0	549,397	66.5	△ 49,786	△ 8.3	419,983	91.2	385,157	87.7	△ 34,826	△ 8.3
65歳以上		244,860	29.0	277,120	33.5	32,260	13.2	40,714	8.8	54,005	12.3	13,291	32.6
男		391,097	100.0	382,656	100.0	△ 8,441	△ 2.2	260,735	100.0	242,705	100.0	△ 18,030	△ 6.9
15～19歳		23,576	6.0	23,377	6.1	△ 199	△ 0.8	4,063	1.6	3,537	1.5	△ 526	△ 12.9
20～24		24,568	6.3	22,256	5.8	△ 2,312	△ 9.4	16,250	6.2	13,554	5.6	△ 2,696	△ 16.6
25～29		25,687	6.6	22,111	5.8	△ 3,576	△ 13.9	22,334	8.6	18,767	7.7	△ 3,567	△ 16.0
30～34		28,968	7.4	25,095	6.6	△ 3,873	△ 13.4	26,335	10.1	22,066	9.1	△ 4,269	△ 16.2
35～39		33,435	8.5	28,636	7.5	△ 4,799	△ 14.4	30,777	11.8	25,536	10.5	△ 5,241	△ 17.0
40～44		29,223	7.5	33,013	8.6	3,790	13.0	26,742	10.3	29,712	12.2	2,970	11.1
45～49		27,101	6.9	28,538	7.5	1,437	5.3	24,820	9.5	25,535	10.5	715	2.9
50～54		28,015	7.2	26,546	6.9	△ 1,469	△ 5.2	25,794	9.9	23,753	9.8	△ 2,041	△ 7.9
55～59		32,960	8.4	27,438	7.2	△ 5,522	△ 16.8	29,588	11.3	24,244	10.0	△ 5,344	△ 18.1
60～64		38,524	9.9	32,049	8.4	△ 6,475	△ 16.8	29,398	11.3	24,429	10.1	△ 4,969	△ 16.9
65～69		30,648	7.8	36,281	9.5	5,633	18.4	13,818	5.3	18,751	7.7	4,933	35.7
70～74		25,325	6.5	27,843	7.3	2,518	9.9	6,256	2.4	7,724	3.2	1,468	23.5
75～79		20,839	5.3	21,793	5.7	954	4.6	2,931	1.1	3,235	1.3	304	10.4
80～84		13,980	3.6	15,924	4.2	1,944	13.9	1,185	0.5	1,317	0.5	132	11.1
85歳以上		8,248	2.1	11,756	3.1	3,508	42.5	444	0.2	545	0.2	101	22.7
(再掲)													
15～64歳		292,057	74.7	269,059	70.3	△ 22,998	△ 7.9	236,101	90.6	211,133	87.0	△ 24,968	△ 10.6
65歳以上		99,040	25.3	113,597	29.7	14,557	14.7	24,634	9.4	31,572	13.0	6,938	28.2
女		452,946	100.0	443,861	100.0	△ 9,085	△ 2.0	199,962	100.0	196,457	100.0	△ 3,505	△ 1.8
15～19歳		22,641	5.0	21,889	4.9	△ 752	△ 3.3	3,665	1.8	2,954	1.5	△ 711	△ 19.4
20～24		23,527	5.2	21,645	4.9	△ 1,882	△ 8.0	15,438	7.7	13,557	6.9	△ 1,881	△ 12.2
25～29		26,266	5.8	21,859	4.9	△ 4,407	△ 16.8	19,020	9.5	15,907	8.1	△ 3,113	△ 16.4
30～34		29,814	6.6	25,854	5.8	△ 3,960	△ 13.3	19,326	9.7	17,254	8.8	△ 2,072	△ 10.7
35～39		34,927	7.7	29,491	6.6	△ 5,436	△ 15.6	22,522	11.3	19,804	10.1	△ 2,718	△ 12.1
40～44		31,617	7.0	34,516	7.8	2,899	9.2	21,827	10.9	24,599	12.5	2,772	12.7
45～49		29,757	6.6	31,087	7.0	1,330	4.5	21,317	10.7	22,872	11.6	1,555	7.3
50～54		29,641	6.5	29,450	6.6	△ 191	△ 0.6	20,259	10.1	21,104	10.7	845	4.2
55～59		35,821	7.9	29,280	6.6	△ 6,541	△ 18.3	21,370	10.7	18,874	9.6	△ 2,496	△ 11.7
60～64		43,115	9.5	35,267	7.9	△ 7,848	△ 18.2	19,138	9.6	17,099	8.7	△ 2,039	△ 10.7
65～69		36,351	8.0	42,100	9.5	5,749	15.8	8,794	4.4	13,144	6.7	4,350	49.5
70～74		32,798	7.2	34,861	7.9	2,063	6.3	4,052	2.0	5,519	2.8	1,467	36.2
75～79		30,549	6.7	30,622	6.9	73	0.2	1,960	1.0	2,310	1.2	350	17.9
80～84		22,810	5.0	26,608	6.0	3,798	16.7	849	0.4	1,029	0.5	180	21.2
85歳以上		23,312	5.1	29,332	6.6	6,020	25.8	425	0.2	431	0.2	6	1.4
(再掲)													
15～64歳		307,126	67.8	280,338	63.2	△ 26,788	△ 8.7	183,882	92.0	174,024	88.6	△ 9,858	△ 5.4
65歳以上		145,820	32.2	163,523	36.8	17,703	12.1	16,080	8.0	22,433	11.4	6,353	39.5

1) 労働力状態「不詳」を含む。

別表－1 年齢5歳階級別労働力人口の推移 ー市

男 年齢(5歳階級)	女	就業者						完全失業者					
		平成22年		平成27年		増減数 (22-17)	増減率 (%)	平成22年		平成27年		増減数 (22-17)	増減率 (%)
		実数	構成比	実数	構成比			実数	構成比	実数	構成比		
総	数	425,369	100.0	415,092	100.0	△ 10,277	△ 2.4	35,328	100.0	24,070	100.0	△ 11,258	△ 31.9
15	～ 19歳	6,434	1.5	5,823	1.4	△ 611	△ 9.5	1,294	3.7	668	2.8	△ 626	△ 48.4
20	～ 24	28,317	6.7	24,989	6.0	△ 3,328	△ 11.8	3,371	9.5	2,122	8.8	△ 1,249	△ 37.1
25	～ 29	37,514	8.8	32,237	7.8	△ 5,277	△ 14.1	3,840	10.9	2,437	10.1	△ 1,403	△ 36.5
30	～ 34	42,071	9.9	37,007	8.9	△ 5,064	△ 12.0	3,590	10.2	2,313	9.6	△ 1,277	△ 35.6
35	～ 39	49,629	11.7	42,980	10.4	△ 6,649	△ 13.4	3,670	10.4	2,360	9.8	△ 1,310	△ 35.7
40	～ 44	45,371	10.7	51,693	12.5	6,322	13.9	3,198	9.1	2,618	10.9	△ 580	△ 18.1
45	～ 49	43,287	10.2	45,949	11.1	2,662	6.1	2,850	8.1	2,458	10.2	△ 392	△ 13.8
50	～ 54	43,291	10.2	42,884	10.3	△ 407	△ 0.9	2,762	7.8	1,973	8.2	△ 789	△ 28.6
55	～ 59	47,375	11.1	41,032	9.9	△ 6,343	△ 13.4	3,583	10.1	2,086	8.7	△ 1,497	△ 41.8
60	～ 64	44,070	10.4	39,081	9.4	△ 4,989	△ 11.3	4,466	12.6	2,447	10.2	△ 2,019	△ 45.2
65	～ 69	20,996	4.9	30,129	7.3	9,133	43.5	1,616	4.6	1,766	7.3	150	9.3
70	～ 74	9,625	2.3	12,748	3.1	3,123	32.4	683	1.9	495	2.1	△ 188	△ 27.5
75	～ 79	4,622	1.1	5,327	1.3	705	15.3	269	0.8	218	0.9	△ 51	△ 19.0
80	～ 84	1,947	0.5	2,264	0.5	317	16.3	87	0.2	82	0.3	△ 5	△ 5.7
85	歳以上	820	0.2	949	0.2	129	15.7	49	0.1	27	0.1	△ 22	△ 44.9
(再掲)													
15	～ 64	387,359	91.1	363,675	87.6	△ 23,684	△ 6.1	32,624	92.3	21,482	89.2	△ 11,142	△ 34.2
65	歳以上	38,010	8.9	51,417	12.4	13,407	35.3	2,704	7.7	2,588	10.8	△ 116	△ 4.3
男		237,260	100.0	227,352	100.0	△ 9,908	△ 4.2	23,475	100.0	15,353	100.0	△ 8,122	△ 34.6
15	～ 19歳	3,339	1.4	3,159	1.4	△ 180	△ 5.4	724	3.1	378	2.5	△ 346	△ 47.8
20	～ 24	14,374	6.1	12,392	5.5	△ 1,982	△ 13.8	1,876	8.0	1,162	7.6	△ 714	△ 38.1
25	～ 29	20,033	8.4	17,372	7.6	△ 2,661	△ 13.3	2,301	9.8	1,395	9.1	△ 906	△ 39.4
30	～ 34	24,173	10.2	20,663	9.1	△ 3,510	△ 14.5	2,162	9.2	1,403	9.1	△ 759	△ 35.1
35	～ 39	28,537	12.0	24,075	10.6	△ 4,462	△ 15.6	2,240	9.5	1,461	9.5	△ 779	△ 34.8
40	～ 44	24,742	10.4	28,119	12.4	3,377	13.6	2,000	8.5	1,593	10.4	△ 407	△ 20.4
45	～ 49	23,030	9.7	24,046	10.6	1,016	4.4	1,790	7.6	1,489	9.7	△ 301	△ 16.8
50	～ 54	23,880	10.1	22,509	9.9	△ 1,371	△ 5.7	1,914	8.2	1,244	8.1	△ 670	△ 35.0
55	～ 59	26,971	11.4	22,833	10.0	△ 4,138	△ 15.3	2,617	11.1	1,411	9.2	△ 1,206	△ 46.1
60	～ 64	25,819	10.9	22,644	10.0	△ 3,175	△ 12.3	3,579	15.2	1,785	11.6	△ 1,794	△ 50.1
65	～ 69	12,423	5.2	17,348	7.6	4,925	39.6	1,395	5.9	1,403	9.1	8	0.6
70	～ 74	5,694	2.4	7,336	3.2	1,642	28.8	562	2.4	388	2.5	△ 174	△ 31.0
75	～ 79	2,709	1.1	3,062	1.3	353	13.0	222	0.9	173	1.1	△ 49	△ 22.1
80	～ 84	1,123	0.5	1,264	0.6	141	12.6	62	0.3	53	0.3	△ 9	△ 14.5
85	歳以上	413	0.2	530	0.2	117	28.3	31	0.1	15	0.1	△ 16	△ 51.6
(再掲)													
15	～ 64	214,898	90.6	197,812	87.0	△ 17,086	△ 8.0	21,203	90.3	13,321	86.8	△ 7,882	△ 37.2
65	歳以上	22,362	9.4	29,540	13.0	7,178	32.1	2,272	9.7	2,032	13.2	△ 240	△ 10.6
女		188,109	100.0	187,740	100.0	△ 369	△ 0.2	11,853	100.0	8,717	100.0	△ 3,136	△ 26.5
15	～ 19歳	3,095	1.6	2,664	1.4	△ 431	△ 13.9	570	4.8	290	3.3	△ 280	△ 49.1
20	～ 24	13,943	7.4	12,597	6.7	△ 1,346	△ 9.7	1,495	12.6	960	11.0	△ 535	△ 35.8
25	～ 29	17,481	9.3	14,865	7.9	△ 2,616	△ 15.0	1,539	13.0	1,042	12.0	△ 497	△ 32.3
30	～ 34	17,898	9.5	16,344	8.7	△ 1,554	△ 8.7	1,428	12.0	910	10.4	△ 518	△ 36.3
35	～ 39	21,092	11.2	18,905	10.1	△ 2,187	△ 10.4	1,430	12.1	899	10.3	△ 531	△ 37.1
40	～ 44	20,629	11.0	23,574	12.6	2,945	14.3	1,198	10.1	1,025	11.8	△ 173	△ 14.4
45	～ 49	20,257	10.8	21,903	11.7	1,646	8.1	1,060	8.9	969	11.1	△ 91	△ 8.6
50	～ 54	19,411	10.3	20,375	10.9	964	5.0	848	7.2	729	8.4	△ 119	△ 14.0
55	～ 59	20,404	10.8	18,199	9.7	△ 2,205	△ 10.8	966	8.1	675	7.7	△ 291	△ 30.1
60	～ 64	18,251	9.7	16,437	8.8	△ 1,814	△ 9.9	887	7.5	662	7.6	△ 225	△ 25.4
65	～ 69	8,573	4.6	12,781	6.8	4,208	49.1	221	1.9	363	4.2	142	64.3
70	～ 74	3,931	2.1	5,412	2.9	1,481	37.7	121	1.0	107	1.2	△ 14	△ 11.6
75	～ 79	1,913	1.0	2,265	1.2	352	18.4	47	0.4	45	0.5	△ 2	△ 4.3
80	～ 84	824	0.4	1,000	0.5	176	21.4	25	0.2	29	0.3	4	16.0
85	歳以上	407	0.2	419	0.2	12	2.9	18	0.2	12	0.1	△ 6	△ 33.3
(再掲)													
15	～ 64	172,461	91.7	165,863	88.3	△ 6,598	△ 3.8	11,421	96.4	8,161	93.6	△ 3,260	△ 28.5
65	歳以上	15,648	8.3	21,877	11.7	6,229	39.8	432	3.6	556	6.4	124	28.7

別表-2 産業（大分類），男女別15歳以上就業者数 - 市区

	総数			男		女	
	実数	構成比	男女比 (男=100)	実数	構成比	実数	構成比
<b>北 九 州 市</b>							
総 数	425,369	91.7	126.1	237,260	90.8	188,109	92.9
A 農 業 ， 林 業	2,745	0.6	157.7	1,680	0.7	1,065	0.6
B 漁 業	507	0.1	254.5	364	0.2	143	0.1
C 鉱 業 ， 採 石 業 ， 砂 利 採 取 業	234	0.1	431.8	190	0.1	44	0.0
D 建 設 業	38,148	9.0	504.6	31,838	13.4	6,310	3.4
E 製 造 業	61,928	14.6	311.6	46,883	19.8	15,045	8.0
F 電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	1,974	0.5	639.3	1,707	0.7	267	0.1
G 情 報 通 信 業	7,167	1.7	194.9	4,737	2.0	2,430	1.3
H 運 輸 業 ， 郵 便 業	28,421	6.7	543.4	24,004	10.1	4,417	2.3
I 卸 売 業 ， 小 売 業	75,225	17.7	91.0	35,842	15.1	39,383	20.9
J 金 融 業 ， 保 険 業	9,387	2.2	70.1	3,868	1.6	5,519	2.9
K 不 動 産 業 ， 物 品 賃 貸 業	7,571	1.8	142.5	4,449	1.9	3,122	1.7
L 学 術 研 究 ， 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	11,847	2.8	207.4	7,993	3.4	3,854	2.0
M 宿 泊 業 ， 飲 食 サ ー ビ ス 業	24,737	5.8	51.8	8,439	3.6	16,298	8.7
N 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ， 娯 楽 業	15,981	3.8	61.2	6,070	2.6	9,911	5.3
O 教 育 ， 学 習 支 援 業	18,725	4.4	73.7	7,943	3.3	10,782	5.7
P 医 療 ， 福 祉	57,156	13.4	28.3	12,602	5.3	44,554	23.7
Q 複 合 サ ー ビ ス 事 業	1,529	0.4	122.2	841	0.4	688	0.4
R サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	26,943	6.3	147.3	16,049	6.8	10,894	5.8
S 公 務 (他 に 分 類 さ れ る も の を 除 く)	12,638	3.0	274.1	9,260	3.9	3,378	1.8
T 分 類 不 能 の 産 業	22,506	5.3	124.9	12,501	5.3	10,005	5.3
(再掲)							
第 1 次 産 業	3,252	0.8	169.2	2,044	0.9	1,208	0.6
第 2 次 産 業	100,310	23.6	368.8	78,911	33.3	21,399	11.4
第 3 次 産 業	299,301	70.4	92.5	143,804	60.6	155,497	82.7
<b>門 司 区</b>							
総 数	42,332	96.2	114.1	22,561	96.1	19,771	96.3
A 農 業 ， 林 業	198	0.5	273.6	145	0.6	53	0.3
B 漁 業	101	0.2	215.6	69	0.3	32	0.2
C 鉱 業 ， 採 石 業 ， 砂 利 採 取 業	43	0.1	514.3	36	0.2	7	0.0
D 建 設 業	3,196	7.5	443.5	2,608	11.6	588	3.0
E 製 造 業	5,458	12.9	228.6	3,797	16.8	1,661	8.4
F 電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	125	0.3	400.0	100	0.4	25	0.1
G 情 報 通 信 業	560	1.3	196.3	371	1.6	189	1.0
H 運 輸 業 ， 郵 便 業	4,812	11.4	449.9	3,937	17.5	875	4.4
I 卸 売 業 ， 小 売 業	7,054	16.7	85.4	3,250	14.4	3,804	19.2
J 金 融 業 ， 保 険 業	796	1.9	53.4	277	1.2	519	2.6
K 不 動 産 業 ， 物 品 賃 貸 業	596	1.4	148.3	356	1.6	240	1.2
L 学 術 研 究 ， 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	917	2.2	186.6	597	2.6	320	1.6
M 宿 泊 業 ， 飲 食 サ ー ビ ス 業	2,343	5.5	44.7	724	3.2	1,619	8.2
N 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ， 娯 楽 業	1,466	3.5	58.3	540	2.4	926	4.7
O 教 育 ， 学 習 支 援 業	1,644	3.9	64.9	647	2.9	997	5.0
P 医 療 ， 福 祉	6,940	16.4	26.6	1,459	6.5	5,481	27.7
Q 複 合 サ ー ビ ス 事 業	268	0.6	165.3	167	0.7	101	0.5
R サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	2,920	6.9	142.5	1,716	7.6	1,204	6.1
S 公 務 (他 に 分 類 さ れ る も の を 除 く)	1,273	3.0	225.6	882	3.9	391	2.0
T 分 類 不 能 の 産 業	1,622	3.8	119.5	883	3.9	739	3.7
(再掲)							
第 1 次 産 業	299	0.7	251.8	214	0.9	85	0.4
第 2 次 産 業	8,697	20.5	285.5	6,441	28.5	2,256	11.4
第 3 次 産 業	33,336	78.7	91.3	15,906	70.5	17,430	88.2
<b>若 松 区</b>							
総 数	35,393	81.9	127.1	19,808	85.9	15,585	77.5
A 農 業 ， 林 業	622	1.5	98.1	308	1.4	314	1.6
B 漁 業	123	0.3	434.8	100	0.4	23	0.1
C 鉱 業 ， 採 石 業 ， 砂 利 採 取 業	6	0.0	100.0	3	0.0	3	0.0
D 建 設 業	2,992	7.1	441.0	2,439	10.8	553	2.8
E 製 造 業	7,166	16.9	368.7	5,637	25.0	1,529	7.7
F 電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	197	0.5	795.5	175	0.8	22	0.1
G 情 報 通 信 業	401	0.9	215.7	274	1.2	127	0.6
H 運 輸 業 ， 郵 便 業	2,169	5.1	541.7	1,831	8.1	338	1.7
I 卸 売 業 ， 小 売 業	5,643	13.3	84.4	2,582	11.4	3,061	15.5
J 金 融 業 ， 保 険 業	576	1.4	49.2	190	0.8	386	2.0
K 不 動 産 業 ， 物 品 賃 貸 業	542	1.3	156.9	331	1.5	211	1.1
L 学 術 研 究 ， 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	925	2.2	201.3	618	2.7	307	1.6
M 宿 泊 業 ， 飲 食 サ ー ビ ス 業	1,558	3.7	42.4	464	2.1	1,094	5.5
N 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ， 娯 楽 業	1,213	2.9	47.4	390	1.7	823	4.2
O 教 育 ， 学 習 支 援 業	1,761	4.2	74.4	751	3.3	1,010	5.1
P 医 療 ， 福 祉	5,367	12.7	27.9	1,170	5.2	4,197	21.2
Q 複 合 サ ー ビ ス 事 業	240	0.6	155.3	146	0.6	94	0.5
R サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	2,251	5.3	142.8	1,324	5.9	927	4.7
S 公 務 (他 に 分 類 さ れ る も の を 除 く)	938	2.2	210.6	636	2.8	302	1.5
T 分 類 不 能 の 産 業	703	1.7	166.3	439	1.9	264	1.3
(再掲)							
第 1 次 産 業	745	1.8	121.1	408	1.8	337	1.7
第 2 次 産 業	10,164	24.0	387.5	8,079	35.8	2,085	10.5
第 3 次 産 業	24,484	57.8	86.0	11,321	50.2	13,163	66.6

別表-2 産業（大分類），男女別15歳以上就業者数 一市区

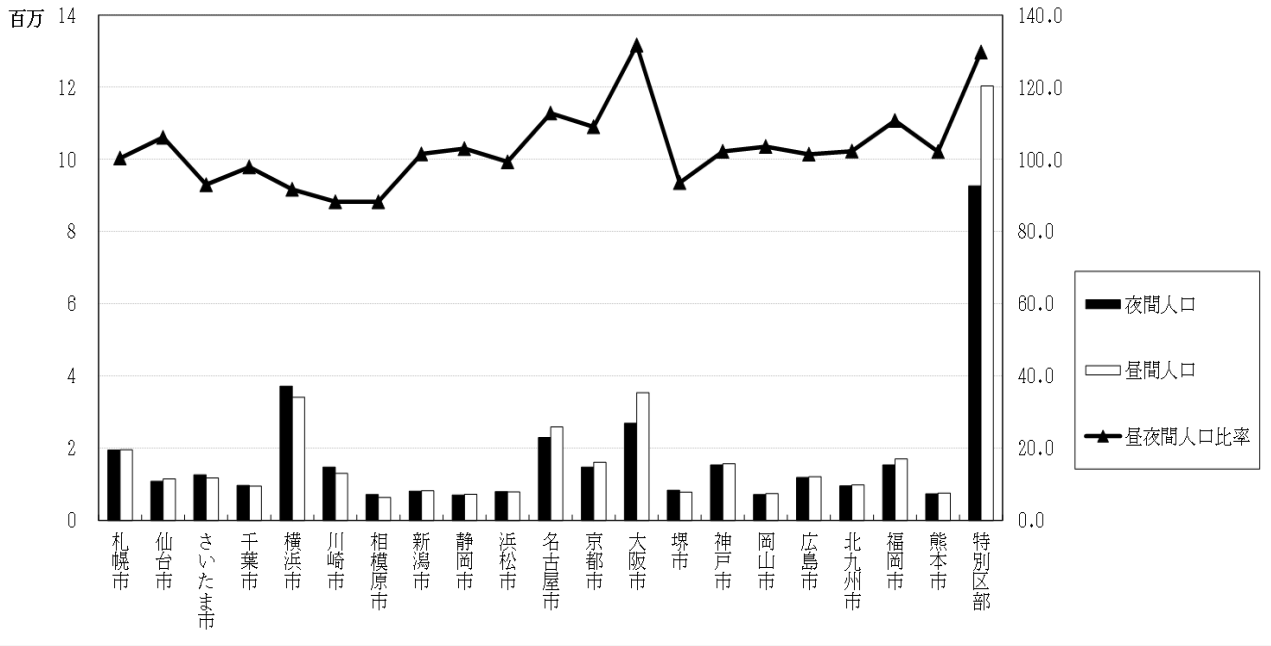
	総数			男		女	
	実数	構成比	男女比 (男=100)	実数	構成比	実数	構成比
<b>戸畑区</b>							
総数	26,121	58.9	129.5	14,737	62.1	11,384	55.1
A 農業，林業	65	0.2	182.6	42	0.2	23	0.1
B 漁業	5	0.0	400.0	4	0.0	1	0.0
C 鉱業，採石業，砂利採取業	9	0.0	800.0	8	0.0	1	0.0
D 建設業	2,151	5.1	499.2	1,792	7.9	359	1.8
E 製造業	4,331	10.2	380.7	3,430	15.2	901	4.6
F 電気・ガス・熱供給・水道業	157	0.4	481.5	130	0.6	27	0.1
G 情報・通信業	532	1.3	205.7	358	1.6	174	0.9
H 運輸業，郵便業	1,621	3.8	509.4	1,355	6.0	266	1.3
I 卸売業，小売業	4,204	9.9	84.7	1,928	8.5	2,276	11.5
J 金融業，保険業	511	1.2	68.1	207	0.9	304	1.5
K 不動産業，物品賃貸業	465	1.1	129.1	262	1.2	203	1.0
L 学術研究，専門・技術サービス業	811	1.9	257.3	584	2.6	227	1.1
M 宿泊業，飲食サービス業	1,418	3.3	55.5	506	2.2	912	4.6
N 生活関連サービス業，娯楽業	898	2.1	68.8	366	1.6	532	2.7
O 教育，学習支援業	1,269	3.0	86.1	587	2.6	682	3.4
P 医療，福祉	3,754	8.9	30.4	876	3.9	2,878	14.6
Q 複合サービス事業	126	0.3	173.9	80	0.4	46	0.2
R サービス業（他に分類されないもの）	1,869	4.4	129.3	1,054	4.7	815	4.1
S 公務（他に分類されるものを除く）	720	1.7	161.8	445	2.0	275	1.4
T 分類不能の産業（再掲）	1,205	2.8	150.0	723	3.2	482	2.4
第1次産業	70	0.2	191.7	46	0.2	24	0.1
第2次産業	6,491	15.3	414.8	5,230	23.2	1,261	6.4
第3次産業	19,560	46.2	93.7	9,461	41.9	10,099	51.1
<b>小倉北区</b>							
総数	79,672	176.3	115.2	42,647	176.8	37,025	175.8
A 農業，林業	147	0.3	276.9	108	0.5	39	0.2
B 漁業	162	0.4	268.2	118	0.5	44	0.2
C 鉱業，採石業，砂利採取業	22	0.1	2,100.0	21	0.1	1	0.0
D 建設業	5,830	13.8	473.8	4,814	21.3	1,016	5.1
E 製造業	8,917	21.1	271.1	6,514	28.9	2,403	12.2
F 電気・ガス・熱供給・水道業	557	1.3	632.9	481	2.1	76	0.4
G 情報・通信業	1,733	4.1	194.2	1,144	5.1	589	3.0
H 運輸業，郵便業	4,836	11.4	526.4	4,064	18.0	772	3.9
I 卸売業，小売業	13,485	31.9	82.5	6,095	27.0	7,390	37.4
J 金融業，保険業	2,274	5.4	90.9	1,083	4.8	1,191	6.0
K 不動産業，物品賃貸業	2,036	4.8	128.5	1,145	5.1	891	4.5
L 学術研究，専門・技術サービス業	2,438	5.8	182.5	1,575	7.0	863	4.4
M 宿泊業，飲食サービス業	5,647	13.3	59.1	2,098	9.3	3,549	18.0
N 生活関連サービス業，娯楽業	3,080	7.3	66.8	1,233	5.5	1,847	9.3
O 教育，学習支援業	3,128	7.4	66.2	1,246	5.5	1,882	9.5
P 医療，福祉	11,559	27.3	33.4	2,892	12.8	8,667	43.8
Q 複合サービス事業	304	0.7	143.2	179	0.8	125	0.6
R サービス業（他に分類されないもの）	5,923	14.0	126.5	3,308	14.7	2,615	13.2
S 公務（他に分類されるものを除く）	2,557	6.0	222.4	1,764	7.8	793	4.0
T 分類不能の産業（再掲）	5,037	11.9	121.7	2,765	12.3	2,272	11.5
第1次産業	309	0.7	272.3	226	1.0	83	0.4
第2次産業	14,769	34.9	331.8	11,349	50.3	3,420	17.3
第3次産業	64,594	152.6	92.7	31,072	137.7	33,522	169.6
<b>小倉南区</b>							
総数	94,120	210.0	123.3	51,962	217.5	42,158	201.4
A 農業，林業	1,062	2.5	166.2	663	2.9	399	2.0
B 漁業	30	0.1	114.3	16	0.1	14	0.1
C 鉱業，採石業，砂利採取業	102	0.2	1,357.1	95	0.4	7	0.0
D 建設業	8,501	20.1	461.5	6,987	31.0	1,514	7.7
E 製造業	13,319	31.5	290.5	9,908	43.9	3,411	17.3
F 電気・ガス・熱供給・水道業	342	0.8	598.0	293	1.3	49	0.2
G 情報・通信業	1,501	3.5	214.0	1,023	4.5	478	2.4
H 運輸業，郵便業	6,164	14.6	441.2	5,025	22.3	1,139	5.8
I 卸売業，小売業	15,572	36.8	96.8	7,658	33.9	7,914	40.0
J 金融業，保険業	1,707	4.0	64.5	669	3.0	1,038	5.3
K 不動産業，物品賃貸業	1,761	4.2	135.4	1,013	4.5	748	3.8
L 学術研究，専門・技術サービス業	2,325	5.5	182.5	1,502	6.7	823	4.2
M 宿泊業，飲食サービス業	4,692	11.1	48.7	1,537	6.8	3,155	16.0
N 生活関連サービス業，娯楽業	3,127	7.4	56.7	1,131	5.0	1,996	10.1
O 教育，学習支援業	3,993	9.4	73.7	1,694	7.5	2,299	11.6
P 医療，福祉	15,000	35.4	30.4	3,497	15.5	11,503	58.2
Q 複合サービス事業	450	1.1	161.6	278	1.2	172	0.9
R サービス業（他に分類されないもの）	6,163	14.6	152.8	3,725	16.5	2,438	12.3
S 公務（他に分類されるものを除く）	3,076	7.3	322.5	2,348	10.4	728	3.7
T 分類不能の産業（再掲）	5,233	12.4	124.3	2,900	12.9	2,333	11.8
第1次産業	1,092	2.6	164.4	679	3.0	413	2.1
第2次産業	21,922	51.8	344.5	16,990	75.3	4,932	24.9
第3次産業	71,106	168.0	93.2	34,293	152.0	36,813	186.2



別表－2 産業（大分類），男女別15歳以上就業者数 一市区

	総数			男		女	
	実数	構成比	男女比 (男=100)	実数	構成比	実数	構成比
<b>八 幡 東 区</b>							
総 数	28,882	66.2	121.7	15,853	68.1	13,029	64.1
A 農 業 ， 林 業	84	0.2	342.1	65	0.3	19	0.1
B 漁 業	4	0.0	100.0	4	0.0	0	0.0
C 鉱 業 ， 採 石 業 ， 砂 利 採 取 業	8	0.0	100.0	8	0.0	0	0.0
D 建 設 業	2,798	6.6	468.7	2,306	10.2	492	2.5
E 製 造 業	4,333	10.2	323.1	3,309	14.7	1,024	5.2
F 電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	117	0.3	408.7	94	0.4	23	0.1
G 情 報 通 信 業	565	1.3	212.2	384	1.7	181	0.9
H 運 輸 業 ， 郵 便 業	1,540	3.6	662.4	1,338	5.9	202	1.0
I 卸 売 業 ， 小 売 業	4,644	11.0	84.1	2,122	9.4	2,522	12.8
J 金 融 業 ， 保 険 業	605	1.4	81.7	272	1.2	333	1.7
K 不 動 産 業 ， 物 品 賃 貸 業	571	1.3	126.6	319	1.4	252	1.3
L 学 術 研 究 ， 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	1,046	2.5	219.9	719	3.2	327	1.7
M 宿 泊 業 ， 飲 食 サ ー ビ ス 業	1,525	3.6	50.7	513	2.3	1,012	5.1
N 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ， 娯 楽 業	1,041	2.5	61.6	397	1.8	644	3.3
O 教 育 ， 学 習 支 援 業	1,342	3.2	72.9	566	2.5	776	3.9
P 医 療 ， 福 祉	4,634	10.9	31.4	1,107	4.9	3,527	17.8
Q 複 合 サ ー ビ ス 事 業	151	0.4	115.7	81	0.4	70	0.4
R サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	2,154	5.1	128.4	1,211	5.4	943	4.8
S 公 務 (他 に 分 類 さ れ る も の を 除 く)	876	2.1	163.1	543	2.4	333	1.7
T 分 類 不 能 の 産 業	844	2.0	141.8	495	2.2	349	1.8
(再掲)							
第 1 次 産 業	88	0.2	363.2	69	0.3	19	0.1
第 2 次 産 業	7,139	16.9	370.9	5,623	24.9	1,516	7.7
第 3 次 産 業	21,655	51.2	88.4	10,161	45.0	11,494	58.1
<b>八 幡 西 区</b>							
総 数	108,572	250.5	122.5	59,784	258.8	48,788	241.0
A 農 業 ， 林 業	564	1.3	213.3	384	1.7	180	0.9
B 漁 業	7	0.0	600.0	6	0.0	1	0.0
C 鉱 業 ， 採 石 業 ， 砂 利 採 取 業	22	0.1	266.7	16	0.1	6	0.0
D 建 設 業	10,369	24.5	487.8	8,605	38.1	1,764	8.9
E 製 造 業	18,433	43.5	345.8	14,298	63.4	4,135	20.9
F 電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	482	1.1	809.4	429	1.9	53	0.3
G 情 報 通 信 業	1,923	4.5	247.1	1,369	6.1	554	2.8
H 運 輸 業 ， 郵 便 業	5,370	12.7	655.3	4,659	20.7	711	3.6
I 卸 売 業 ， 小 売 業	16,986	40.1	83.8	7,743	34.3	9,243	46.8
J 金 融 業 ， 保 険 業	2,066	4.9	65.4	817	3.6	1,249	6.3
K 不 動 産 業 ， 物 品 賃 貸 業	2,087	4.9	136.1	1,203	5.3	884	4.5
L 学 術 研 究 ， 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	3,307	7.8	204.0	2,219	9.8	1,088	5.5
M 宿 泊 業 ， 飲 食 サ ー ビ ス 業	5,801	13.7	47.4	1,865	8.3	3,936	19.9
N 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ， 娯 楽 業	3,858	9.1	58.5	1,424	6.3	2,434	12.3
O 教 育 ， 学 習 支 援 業	5,805	13.7	71.6	2,422	10.7	3,383	17.1
P 医 療 ， 福 祉	18,313	43.3	29.1	4,131	18.3	14,182	71.7
Q 複 合 サ ー ビ ス 事 業	688	1.6	171.9	435	1.9	253	1.3
R サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	6,814	16.1	154.2	4,133	18.3	2,681	13.6
S 公 務 (他 に 分 類 さ れ る も の を 除 く)	3,140	7.4	242.0	2,222	9.8	918	4.6
T 分 類 不 能 の 産 業	2,537	6.0	123.9	1,404	6.2	1,133	5.7
(再掲)							
第 1 次 産 業	571	1.3	215.5	390	1.7	181	0.9
第 2 次 産 業	28,824	68.1	388.1	22,919	101.6	5,905	29.9
第 3 次 産 業	79,177	187.0	85.4	36,475	161.7	42,702	216.0

(参 考) 大都市の常住人口、昼間人口、昼夜間人口比率



大都市の常住人口、昼間人口、昼夜間人口比率

都市名	夜間人口		昼間人口				昼夜間人口比率		
	平成22年	平成27年	平成22年	平成27年	増減数	増減率 (%)	平成22年	平成27年	増減
札幌市	1,913,545	1,952,356	1,925,535	1,959,740	34,205	1.8	100.6	100.4	△ 0.2
仙台市	1,045,986	1,082,159	1,121,965	1,148,389	26,424	2.4	107.3	106.1	△ 1.2
さいたま市	1,222,434	1,263,979	1,133,978	1,175,579	41,601	3.7	92.8	93.0	0.2
千葉市	961,749	971,882	938,148	951,528	13,380	1.4	97.5	97.9	0.4
横浜市	3,688,773	3,724,844	3,375,330	3,416,060	40,730	1.2	91.5	91.7	0.2
川崎市	1,425,512	1,475,213	1,275,628	1,302,487	26,859	2.1	89.5	88.3	△ 1.2
相模原市	717,544	720,780	630,432	636,218	5,786	0.9	87.9	88.3	0.4
新潟市	811,901	810,157	826,202	822,469	△ 3,733	△ 0.5	101.8	101.5	△ 0.3
静岡市	716,197	704,989	739,584	726,136	△ 13,448	△ 1.8	103.3	103.0	△ 0.3
浜松市	800,866	797,980	798,622	792,639	△ 5,983	△ 0.7	99.7	99.3	△ 0.4
名古屋	2,263,894	2,295,638	2,569,376	2,589,799	20,423	0.8	113.5	112.8	△ 0.7
京都市	1,474,015	1,475,183	1,299,037	1,608,216	309,179	23.8	108.5	109.0	0.5
大阪市	2,665,314	2,691,185	3,538,576	3,543,449	4,873	0.1	132.8	131.7	△ 1.1
堺市	841,966	839,310	794,507	785,324	△ 9,183	△ 1.2	94.4	93.6	△ 0.8
神戸市	1,544,200	1,537,272	1,583,765	1,571,625	△ 12,140	△ 0.8	102.6	102.2	△ 0.4
岡山市	709,584	719,474	739,068	745,199	6,131	0.8	104.2	103.6	△ 0.6
広島市	1,173,843	1,194,034	1,198,347	1,211,020	12,673	1.1	102.1	101.4	△ 0.7
北九州市	976,846	961,286	1,003,657	983,517	△ 20,140	△ 2.0	102.7	102.3	△ 0.4
福岡市	1,463,743	1,538,681	1,637,813	1,704,218	66,405	4.1	111.9	110.8	△ 1.1
熊本市	—	740,822	—	756,852	—	—	—	102.2	—
特別区部	8,945,695	9,272,740	11,711,537	12,033,592	322,055	2.7	130.9	129.8	△ 1.1